

2010年11月4日

[1]第15回日本IFTOMM会議シンポジウムの報告

2009年7月12日(土), 東京工業大学石川台3号館工学系会議室において, 総会に先立ち, 下記の要領で2009年度第15回のシンポジウムが開催された. 発表講演10件を3セッションに分け, 1件につき発表時間15分, 討論5分で行われた.

シンポジウムの参加者は約40名であった. シンポジウムの様子を写真で示す.

第15回 日本IFTOMM会議シンポジウム プログラム

日 時:2009年7月11日(土)13:00~17:10

会 場:東京工業大学石川台3号館3階工学系会議室(304号室)

発表テーマ:

セッション1:「ロボティクス」 座長 岡田昌史(東工大)

1. 誤差補償装置を搭載した3-URU形3自由度回転パラレルメカニズムの開発
○松田総一郎(東工大院), 武田行生(東工大), 樋口 勝
2. 二関節筋型アクチュエータを搭載した二足歩行ロボットの安定性の研究
○藤本光太郎(東電大院), 斎藤之男(東電大), 梅村敦史
3. ヒューマノイドロボットの転倒防止のための俊敏な踏み出しスイッチング制御
○山本 江(東京大院), 中村仁彦(東京大)

セッション2:「ダイナミクス・精度」 座長 岩附信行(東工大)

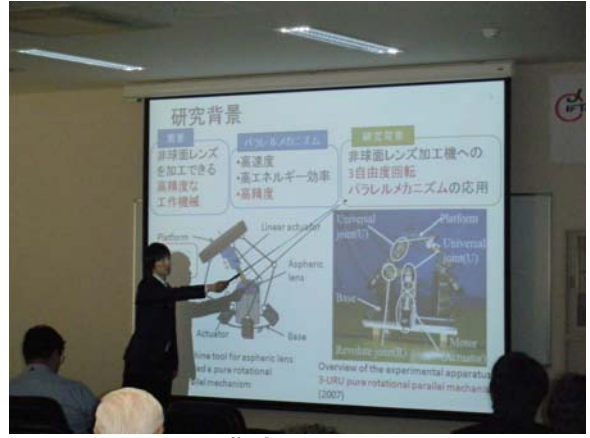
4. 磁気を利用した非線形振動系における高次スペクトル解析
○松本宏行(ものづくり大), 小野寺佑人((株)マキタ), 大石久己(工学院大), 山川新二
5. 閉リンク系の静力学による機構総合と衝撃吸収のための脚機構設計
○武石 純(東工大院), 岡田昌史(東工大)
6. 超音波振動によるリニアボールガイドの摩擦力制御に関する研究(第4報)
○大岩孝彰(静岡大), Aizat
7. ウェッジアーティファクトを用いたギヤチェッカー精度評価法
○小森雅晴(京都大), 竹岡 郁, 岡本和彦, 久保愛三, 大澤尊光(産総研), 佐藤 理, 高辻利之

セッション3:「ロボット応用」 座長 武田行生(東工大)

8. 管内移動ロボットの姿勢角センサによる管内位置同定と走行制御
Savaruj Naramonthon(日産自動車), ○岩附信行(東工大)
9. 低侵襲脳外科手術における空間確保 - 操作性を考慮したマスタ系の開発 -
○赤羽陽介(工学院大), 高信英明, 鈴木健司, 三浦宏文, 松村秀太, 川満美佳,
岡本 淳(早稲田大), 藤江正克, 伊関 洋(東京女子医大)
10. 人間形サキソフォン演奏ロボットの開発
- 新型口唇部による音圧範囲の拡大および人間型ハンドの設計・製作 -
○石川慎平(早稲田大), 山本哲郎, 竹内政晃, PETERSEN Klaus, SOLIS Jorge,
高西淳夫



中村委員長開会挨拶



講演風景



講演風景



講演会場



講演会場



質疑応答



質疑応答



北條副委員長閉会挨拶

また、2005年度から創設された「Young Investigator Fund」に基づくBest Paper Awardについて、本会フェローで構成される審査委員会による講演論文の事前審査に基づき、下記4名のFinalistが選出され、

- (1) 東京工業大学大学院 松田聡一郎君
論文: 誤差補償装置を搭載した3-URU形3自由度回転平行メカニズムの開発
- (2) 東京電機大学大学院 藤本光太郎君
論文: 二関節筋型アクチュエータを搭載した二足歩行ロボットの安定性の研究
- (3) 東京工業大学大学院 武石 純君
論文: 閉リンク系の静力学による機構総合と衝撃吸収のための脚機構設計
- (4) 工学院大学 赤羽陽介君
論文: 低侵襲脳外科手術における空間確保 - 操作性を考慮したマスタ系の開発 -

さらに、講演発表の審査に基づき、東京工業大学大学院 松田聡一郎君にBest Paper Awardを贈賞した。

その表彰式はシンポジウム終了後の総会席上で審査委員長北條実行副委員長の司会により開催され、Best Paper Award受賞者には賞状、賞牌、賞品ならびにFinalistには賞状および賞品が中村実行委員長より贈呈された。その表彰式の写真を示す。(文責 岩附)



Finalist



Best Paper Awardの賞状・賞牌の贈呈

[2]2009年度日本IFToMM会議総会の報告

2009年7月11日(土), 東京工業大学石川台3号館工学系会議室において2009年度総会が開催され, 2008年度の事業報告, 収支決算報告および監査報告, 2009年度の事業計画および収支予算の審議ならびに承認が行われた。主な議事, 決定内容の詳細は下記の通りである。

I. 2008年度事業報告

1. 国際活動

- (1) 執行委員会 (2008年7月5日, 日本, 東京にて開催)に出席
- (2) 国際会議 17th CISM-IFToMM Symposium on Robot Design, Dynamics, and Control (Romansy2008) (2008年7月6日~9日, 日本, 東京早稲田大学にて開催)へ協賛
付録1に開催報告
- (3) 国際会議 International Conference on Machine Automation (ICMA2008)
(2008年9月24日~26日, 淡路夢舞台国際会議場(兵庫)にて開催)を関西大学と共催
- (4) 国際会議 12th International Conference on Mechatronics Technology (ICMT2008) (2008年10月14日~17日, カナダ, サドベリーにて開催)へ協賛
- (5) 国際会議 The JSME International Conference on Motion and Power Transmissions (MPT2009) (2009年5月13日~15日, 仙台市松島にて開催)へ協賛

2. 国内活動

- (1) 実行委員会を3回開催(2008年6月18日, 2009年2月16日, 7月3日)
- (2) 2008年度総会を開催(2008年7月12日, 東京工業大学)
- (3) 第14回日本IFToMM会議シンポジウムを開催(2008年7月12日, 東京工業大学)
- (4) 若手会員育成のためのシンポジウム表彰
(若手会員育成基金「Young Investigator Fund」に基づく優秀論文賞授与,
2008年度第14回シンポジウムにて)
- (5) 見学会を開催(2008年12月10日)
全日本空輸(ANA)機体メンテナンスセンター 参加者43名
付録2に開催報告
- (6) 日本IFToMMニュースNo.36を発行(2009年7月8日)
- (7) 日本IFToMM会議のホームページを更新

3. 会員の状況 (2009年4月1日現在)

個人会員: 100名
賛助会員: 4団体

(株)小笠原プレジジョンラボラトリー
(財)機械振興協会
(株)東芝
日機装(株)

II. 2008年度収支決算報告(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

1. 一般会計

収入の部

(単位:円)

項 目	予 算	決 算	備 考
会費収入(個人)	600,000	496,000	2009 5,000×2 2008 5,000×70 2007 5,000×18 2006 5,000×8 2005 3,000×2
会費収入(賛助)	200,000	200,000	2008 50,000×4社
シンポジウム予稿集売り上げ	10,000	5,000	5冊
技術交流会会費	100,000	95,000	5,000×19名
見学会懇親会会費	60,000	0	
Young Investigator Fund			Young Investigator Fundより
表彰経費	40,000	40,000	繰入
Romansy2008 剰余金	0	980,000	
利息		917	
小 計	1,010,000	1,816,917	
前期からの繰越金	67,446	67,446	
合 計	1,077,446	1,884,363	

支出の部

(単位:円)

項 目	予 算	決 算	備 考
[国際活動費]	<u>273,000</u>	<u>244,608</u>	2008年度会費
IFTtoMM 年会費	264,000	235,608	US\$ 2,400.00 × 98.17
送金手数料	9,000	9,000	
[国内活動費]	<u>408,500</u>	<u>366,522</u>	
会議費	12,000	16,000	実行委員会費用
シンポジウム・総会費	220,000	209,130	
見学会懇親会	10,000	0	
通信費	34,000	36,700	切手, 宅急便等
コピー代	20,000	4,000	
事務委託費	80,000	80,000	年間
郵便振替費	7,000	6,920	
ホームページ維持費	12,000	12,000	年間
フェロー記念品	3,500	0	
予備費(雑費)	10,000	1,772	文具等
[MMT誌費]	<u>68,000</u>	<u>68,000</u>	17,000 × 5 (2007Vol.43)
賛助会員購読料	68,000	68,000	(MMT誌会計へ繰入れ)
[Young Investigator Fund 表彰]	<u>40,000</u>	<u>42,572</u>	
賞品	30,000	30,000	
賞状および賞牌	4,000	4,182	
通信費	6,000	8,390	

国際会議準備金積立	100,000	100,000	
国際交流活動等準備金積立	150,000	150,000	
小計	1,039,500	971,702	
次期への繰越金	37,946	912,661	
合計	1,077,446	1,884,363	

2. MMT誌会計

収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
MMT誌購読料収入			
個人	340,000	318,000	17,000 × 2 (2009Vol.44) 17,000 × 13 (2008Vol.43) 17,000 × 3 (2007Vol.42) 12,000 × 1 (2006Vol.41)
賛助	68,000	68,000	17,000 × 4 (2008) (一般会計から繰入れ)
小計	408,000	386,000	
前期からの繰越金	0	0	
合計	408,000	386,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
出版社への支払	374,500	299,445	VOL. 43 (2008) EUR 105.00 × 22 × 129.63
送金手数料	10,000	10,608	(一冊単価: ¥ 13,611)
小計	384,500	310,053	
次期への繰越金	23,500	75,947	
合計	408,000	386,000	

3. 基金等

(1) Young Investigator Fund

収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
前期からの繰越金	884,475	884,475	
合計	884,475	884,475	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
一般会計へ繰り入れ	40,000	40,000	
次期への繰越金	844,475	844,475	
合計	884,475	884,475	

(2) 国際会議準備金

収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
前期からの繰越金	713,000	713,000	
一般会計から積立	100,000	100,000	
合計	813,000	813,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
次期への繰越金	813,000	813,000	
合計	813,000	813,000	

(3) 国際交流活動準備金

収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
前期からの繰越金	276,420	276,420	
一般会計から積立	150,000	150,000	
合計	426,420	426,420	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	決算	備考
次期への繰越金	426,420	426,420	
合計	426,420	426,420	

Ⅲ. 2008年度監査報告

費目	当期末剰余金	剰余金処理	備考	次期への繰越金(当期末財産)	前期からの繰越金(前期末財産)	財産増減
一般会計	912,661	-824,053	準備金へ積立	88,608	67,446	21,162
MMT 誌会計 基金等	75,947	-75,947	一般会計へ	0	0	0
Young Investigator Fund	844,475	0		844,475	884,475	-40,000
国際会議準備金	813,000	400,000	追加積立	1,213,000	713,000	500,000
国際交流活動等準備金	426,420	500,000	追加積立	926,420	276,420	650,000
合 計	3,072,503	0		3,072,503	1,941,341	1,131,162

上記のとおり相違ありません。

平成21年4月

日本IFTtoMM会議実行委員会

委員長 中村 仁彦

幹事 岩附 信行

上記の調査を遂げ、その正確であることを承認します。

監事 大輪 武司

監事 吉本 堅一

IV. 2009年度事業計画案

1. 国際活動

- (1) 執行委員会 (2009年9月30日～10月1日)
- (2) 第13回IFTtoMM World Congress (2011年6月19日～25日) メキシコシティーへの
- (3) 国際会議 13th International Conference on Mechatronics Technology (ICMT2009) (2009年10月20日～23日, フィリピン, セブにて開催)へ協賛
- (4) 国際会議 1st Asian Conference on MMS (2010年11月10日～14日), 台湾, 台北にて開催)へ協賛

2. 国内活動

- (1) 実行委員会を3回開催予定(2009年7月3日, 2010年2月, 6月)
- (2) 2009年度総会を開催(2009年7月11日, 東京工業大学)
- (3) 第15回日本IFTtoMM会議シンポジウムを開催(2009年7月11日, 東京工業大学)
- (4) 若手会員育成のためのシンポジウム表彰
(若手会員育成基金「Young Investigator Fund」に基づく優秀論文賞授与, 2009年度第15回シンポジウムにて)
- (5) 日本IFTtoMMニュースを年1回発行予定
- (6) 日本IFTtoMM会議のホームページを充実する
- (7) 特別講演会/見学会を企画する
 - ・2009年7月末 Prof. I-Ming Chen (Nanyang Technical University) 特別講演会
 - ・2009年12月 特別見学会(見学先未定)
- (8) 会員増強キャンペーンを行う

V. 2009年度収支予算案(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

1. 一般会計

収入の部

(単位:円)

項目	予算	備考
会費収入(個人)	600,000	5,000 × 120 名
会費収入(賛助)	200,000	50,000 × 4 社
シンポジウム予稿集売り上げ	10,000	1,000 × 10 名
技術交流会会費	100,000	5,000 × 20 名
見学会懇親会会費	60,000	4,000 × 15 名
Young Investigator Fund 表彰経費	40,000	Young Investigator Fund より繰入
小計	1,010,000	
前期からの繰越金	88,608	
合計	1,098,608	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	備考
[国際活動費]	270,000	2009 年度会費
IFTtoMM 年会費	260,000	US\$2,400.00
送金手数料	10,000	
[国内活動費]	403,500	
会議費	12,000	実行委員会費用
シンポジウム・総会費	220,000	シンポジウム・総会費用
見学会懇親会	10,000	
通信費	34,000	切手, 宅急便等
コピー代	15,000	
事務委託費	80,000	年間
郵便振替費	7,000	
ホームページ維持費	12,000	年間アルバイト雇用
フェロー記念品	3,500	
予備費(雑費)	10,000	文具等
[MMT誌費]	68,000	17,000 × 5 (2009 Vol.44)
賛助会員購読料	68,000	(MMT 誌会計へ繰入れ)
[Young Investigator Fund 表彰]	40,000	
賞品	30,000	図書券
賞状および賞牌	4,000	レーザ彫刻賞牌
通信費	6,000	論文審査連絡通信費
国際会議準備金積立	100,000	
国際交流活動等準備金積立	100,000	
小計	981,500	
次期への繰越金	117,108	
合計	1,098,608	

2. MMT誌会計

収入の部

(単位:円)

項目	予算	備考
MMT誌購読料収入		
個人	340,000	17,000×18 (2009Vol.44) 17,000×2 (2008Vol.43)
賛助	68,000	17,000×4 (2009Vol.44) (一般会計から繰入れ)
小計	408,000	
前期からの繰越金	0	
合計	408,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	備考
出版社への支払	374,000	VOL. 44 (2009) 17,000×22
送金手数料	10,000	
小計	384,000	
次期への繰越金	24,000	
合計	408,000	

3. 基金等

(1) Young Investigator Fund

収入の部

(単位:円)

項目	予算	備考
前期からの繰越金	844,475	
合計	844,475	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	備考
一般会計へ繰り入れ	40,000	表彰経費
次期への繰越金	804,475	
合計	844,475	

(2) 国際会議準備金

収入の部

(単位:円)

項目	予算	備考
前期からの繰越金	1,213,000	
一般会計から積立	100,000	
合計	1,313,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算	備考
次期への繰越金	1,213,000	
合計	1,213,000	

(3)国際交流活動準備金

収入の部

(単位:円)

項 目	予 算	備 考
前期からの繰越金	926,420	
一般会計から積立	100,000	
合 計	1,026,420	

支出の部

(単位:円)

項 目	予 算	備 考
次期への繰越金	1,026,420	
合 計	1,026,420	

VI. 2009年度日本IFT_oMM会議実行委員会委員

委員長	中村 仁彦	東京大学
副委員長	北條 春夫 斎藤 之男	東京工業大学 東京電機大学
幹事	岩附 信行	東京工業大学
委員	伊藤 高廣 伊能 教夫 内山 勝 大岩 孝彰 大石 久己 木村 康治 五嶋 裕之 小西 義昭 小森 雅晴 下条 誠 下田 博一 杉本 浩一 鈴木 康一 高西 淳夫 高信 英明 高増 潔 竹村 研二郎 寺田 英嗣 中田 毅 南後 淳 樋口 俊郎 福田 敏男 ※ 藤原 浩幸 ※ 前野 隆司 松日楽 信人 森脇 一郎 八島 真人 山中 将 横田 眞一	九州工業大学 東京工業大学 東北大学 静岡大学 工学院大学 東京工業大学 (財)機械振興協会 日機装(株) 京都大学 電気通信大学 明治大学 東京工業大学 岡山大学 早稲田大学 工学院大学 東京大学 慶應義塾大学 山梨大学 東京電機大学 山形大学 東京大学 名古屋大学 防衛大学校 慶應義塾大学 (株)東芝 京都工芸繊維大学 防衛大学校 東北大学 東京工業大学
監事	大輪 武司 吉本 堅一	国立高等専門学校機構 埼玉工業大学

※印は新任

(文責 岩附)



総会委員長挨拶



総会議事説明



総会質疑



技術交流会



技術交流会



技術交流会